



2025 年 7 月 9 日
株式会社名古屋銀行
株式会社静岡銀行

「インドネシア静友会」を開催 ～新たな海外ビジネスの創出をめざす企業同士の交流会～

名古屋銀行（頭取 藤原 一郎）と静岡銀行（頭取 八木 稔）は、「静岡・名古屋アライアンス」の一環として、お客さまの海外事業支援を目的に、ジャカルタ市内で「インドネシア静友会」を初めて共同開催しましたので、その概要をご案内します。

当日は、現地に進出されている両行のお客さま 58 社 78 名が参加し、インドネシアにおける事業展開の現状や課題などについて活発な意見交換が行われました。

今後も、新たな海外ビジネスの創出をめざし、現地のお客さま同士の交流や最新の海外ビジネス情報を提供するなど、両行の海外拠点を活用しながら、積極的な支援活動に取り組んでまいります。

※静岡銀行では、アジア地域に進出している企業への支援活動の一環として、タイ、インドネシア、ベトナムに「静友会」を設立し、定期的にセミナーや交流会を実施しており、インドネシアでの開催は 9 回目となります。

「インドネシア静友会」の概要

日 時	7 月 8 日（火）16：00～19：00
会 場	Menara Sentraya 30F (CIMB Niaga Hyspace) Menara Sentraya, Jl. Iskandarsyah Raya No.1A, Melawai, Jakarta
内 容	①セミナー ・テーマ／インドネシアプロサッカーチームでの経験から得たインドネシア人マネジメントについて ・講 師／元プロサッカー選手 松永祥平氏（静岡県三島市出身） ～インドネシアのトップリーグで 9 年間プレーし、インドネシア人の効果的なマネジメントのノウハウなどを紹介いただきました ②交流会 ・お取引先企業同士の交流・情報交換などを目的にした交流会を実施しました
参加者	・名古屋銀行お取引先／7社 8名 ・静岡銀行お取引先／51社 70名 ・名古屋銀行、静岡銀行の海外拠点行員など／12名



▲松永祥平氏によるセミナー



▲交流会